



- ・全く違った角度から見えてくれる
- ・考え方が同性と違うからいい
- ・さまざまな考え方が人生には必要

■必要論〔男性の回答〕

- ・友だちか恋人か、そのユラギが楽しい
- ・夢がみられるから
- ・人種の違いを理解するために
- ・心の角を取ってくれるから
- ・同性にはない奥行きがある

■不要論〔女性の回答〕

- ・男女間のトラブルの危険がある

- ・夫婦がしっかりしていればいいから

司会 ●「夫婦がしっかりしている」というのは、配偶者が恋人・友だち・母・妹であり・・・ということですか？

E ●そんなにできない(笑い)。

■不要論〔男性の回答〕

- ・面倒くさい
- ・足手まといになる
- ・気を使う
- ・気遣いがいる友だちはNO

友だちにしてはいけないこと

金の切れ目は縁の切れ目になる？

司会 ●つぎは「友だちにしてはいけないこと」。

■異性同性、

どちらの友だちもしてはいけないこと

〔女性の回答〕

- ・約束を破ったり忘れてたりする
- ・人としての尊厳を損なうこと
- ・秘密をばらすこと

〔男性の回答〕

- ・裁判官になつてはいけない
- ・捨てるな



■同性の友だちに、してはいけないこと

〔女性の回答〕

- ・裏切り
- ・陰口
- ・秘密の漏洩

B ●これは、すごくロマンチックなテーマだと思います。

E ●だけど女性は、そこがすごく現実的なんですよ、必要論にしても。

司会 ●すごく実利的ですね。

C ●必要論は、男性も女性も変わらないですね。

司会 ●男性はロマンチズムで、女性はリアリズム。

C ●必要ない理由は、あえて書いたんですよ。だから本心では、必要だと思っています。

E ●なくても、ね、別に生きていけるから。

C ●そういう考え方もありますけどね。

〔男性の回答〕

- ・人間性を否定する
- ・借金の相談

■異性の友だちに、してはいけないこと

〔女性の回答〕

- ・裏切り
- ・境界線を越えること
- ・一方的に恋愛感情をもつこと

〔男性の回答〕

- ・借金
- ・身体に関わる非難



●片方だけが好きになっちゃうことは、まずい
ですよ。

E●それが「境界線を越える」ということかも。

あと、借金は異性でも同性でもありませんね。

C●私も借金と書いたんですよ。女性に対して

だけは、男性は借金しないと思う。女性から

借金をするとトラブルが・・・。

D●それが男性から出るのがすごいです。女性

なら分かるけど。それにしても、友だちにお金

を借りて返さないというのは微妙ですよ。そ

のあたりで、友だちの真価が問われますよ。

司会●返す気持ちはあるけど、お金がなく

て返せない場合もある。

A●アメリカにありましたよね。返さなくても
いいから、あなたが成功したら、その金額を誰
かに貸してあげなさいって話が。

B●やっぱりお金に対する考え方が違う。お金

というものは、いま仮に与えられているものだけ

ら、あるときは出すものだ、というのがあるん

でしょうね。

C●お金がキーワードになっていますけど、女

性からはお金の問題は出てこないですよ。

E●男性のほうがそういう場面が多いんじゃない

ですか。仕事で、友だちからお金を借りる

こともある。

C●ただ女性の場合、買い物のときに借りて、

それで仲違いということはないですか。

D●わたしは貸さないから、絶対に(笑い)。だっ

て、最初から返さないつもりですもの。

B●そうですね。だから、貸してって言われたら、

もう返ってこないつもりで貸します。

D●返さないともう友だちではなくなりますよ。

(全員うなずく)

C●男性が考ええる金額は、ある程度まとまった

額。女性の場合は、日常生活の範囲になるのでは？

E●あるのに返さない人もいます。

司会●給食費を払わない親と同じでしょうか。

E●同じですね。払わないのにベンツ乗ってる親

みたい。

■友だちをつくるには どうしたらいいか？

場が不可欠！

とにかく参加しなくては

司会●それでは、「友だちをつくるには、ど
うしたらいいか」。

■同性の友だちをつくるには

〔女性の意見〕

- ・自分を飾らない地で接する
- ・さまざまな話をする場に参加する

〔男性の意見〕

- ・趣味などを通して身近な仲間を接点にする
- ・職業を通じて
- ・飲み友だち

■異性の友だちをつくるには

〔女性の意見〕

- ・異性特有の「ノリ」「話題」にあわせられる
ようにする
- ・飲みに行き討論などをする

〔男性の意見〕

- ・おいしいものを食べる「食友だち」をつくる
- ・アートなふれあい
- ・趣味・ボランティア活動を通じて
- ・異性の多い行事にも積極的に参加する

■異性同性共通

〔女性の意見〕

- ・いろんな場での出会いをつくる
- ・会話など重ね相互理解を
- ・人の集まるところで、多くの人と会話する
- ・市民活動に参加する

〔男性の意見〕

- ・いっしょに遊ぶ
- ・趣味のサークルに入る
- ・ボランティア・市民活動をする
- ・ともに働く
- ・ともに生活する
- ・地域の自治活動の中で
- ・地域をよくしたいと思うことから
- ・時代の動きに問題意識をもったときに生まれ
る出会い



司会 ● 傾向としては、男性からの意見が多いですね。「異性の多い行事に参加する」というのは、なかなか戦略的で。

(全員笑い)

司会 ● コンサートなどの7割は、女性ですね。

男性が多いのは経済講演会だけかな。

(全員笑い)

E ● 男性と知り合うには、ランチでは無理。だって、昼は働いているので。

司会 ● 女性が同性の友だちをつくるために

■ 友だちはなぜ必要なのか

世界が広がる 心が広がる 男女共同参画は 多様性と豊かさのなかに

司会 ● 最後の話題になります。さて友だちはなぜ必要なのでしょう。

E ● 相手の存在から自分が見えてくる。自分の悩みを告白したり、楽しい時を共有したり。その人と時間や空間を共有しながら、自分の存在感を確かめていると思います。

司会 ● それは、家族間ではできないのでしょうか。

E ● 家族でも可能だけど、また別物ですね。

D ● 家族は大事ですが、たとえば、夫と価値観が違うとすごく暗い気持ちになる。でもわたしの考え方に賛同してくれる友人がいると、救

「飾らないで地で接する」。これは、異性の友だちの前だと多少でも飾るということですか？

D ● 飾りますね(笑い)

E ● とにかく出かけて行かないことには、話にならないでしょう。

C ● そういう意識をもつことが、まず第一ではないでしょうか。

D ● やっぱり自分を出していかなければ、相手も出してはくれない。

C ● 農協などで、出会いパーティーとかをやつて

われますね。

C ● だけどいまの人間社会、現代社会を見ると、家族のありかたもじつに多様で「枚岩」ではないですね。ですから、長い人生を心豊かに健やかに生きていくためには、やはり友だちが必要なのではないかと。

司会 ● では豊かさを求めない人やそれに気がかない人は、友だちをつくらないのでしょうか。

B ● 暮らしの豊かさでは、広くいろんな視点から見たら、ひとつの考えに固執しないことが大事だと思うのです。たとえば夫婦がしっかりし

いますが。

E ● 最近では自治体などでもやっていますけど。どちらかというとパートナーを見付けるものですね。

司会 ● 参加するのは男性が多くて、女性は少ないと聞いています。

E ● そうです。完全に開きがあります。

D ● だって女の人はいま、条件がうるさいですもの。その話をするともう1時間は必要になりますけど。

(全員笑い)

ていれば友だちは不要というのもうなすけません。それにプラスして社会的活動も必要ではないかと。

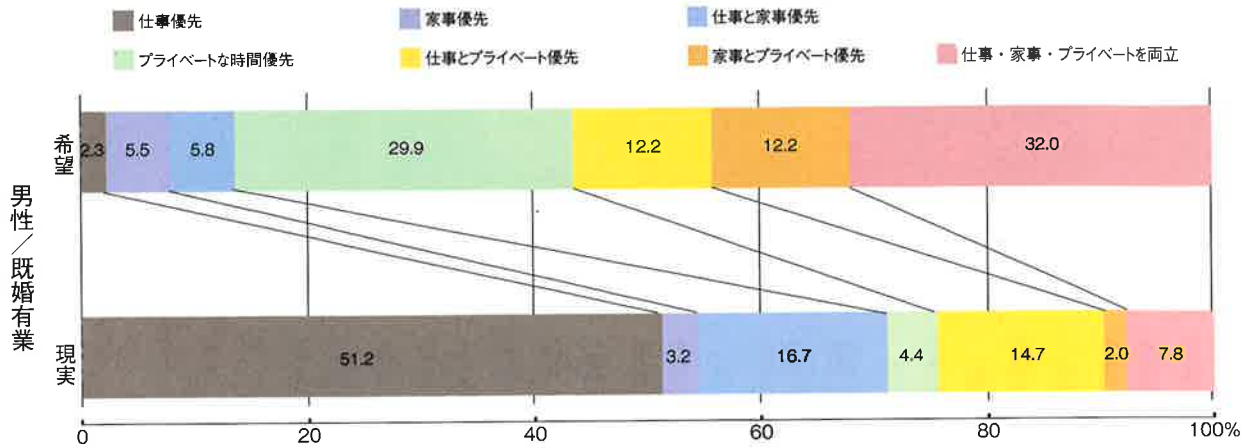
司会 ● なるほど。

B ● それと、男女だちとか女友だちとか分ける必要はない。わたしの場合だと、人間の友だちの中に、たまたま男性がいたという感じなんです。

司会 ● そのへんを、もうすこし。

B ● 社会進出では、まだ女性が半分にはなっていない。しかし、人間として能力があれば、もともと進出していけるはず。男女共同参画を、男女だち・女友だちをつくるという視点から考えるというのは、ムリがあるかと思いましたが。ある一面は捉えています。それだけではないと。

A ● 男女だち・女友だちを考えたときに、職業や趣味などを通じて他人と関わることはすごく大事です。それも日本人だけじゃなくて、他の国の人たちとの関わりも大事。ほんとうにいろいろな価値観を共有して、多様で心豊かに生



これは「ワーク・ライフ・バランス」に関する、既婚男性の意識の現実を示す、ひとつのデータです。

(内閣府男女共同参画局・平成18年度調査)。

これによるとほぼ半数の人が「生活を優先したい」という結果が出ています。豊かな人間関係をつくるためにも、「ワーク・ライフ・バランス」は大切だといえるでしょう。

大人たちの座談会

いかがでしたか？

それではつぎに

若者たちの声に

耳を傾けてみましょう

大学のキャンパスでとらえた

彼や彼女たちは

さて？

どうぞ ページをめくってください！

- きていける人がたくさんいれば、男女共同参画社会になっていくと思います。
- C ●自分の家族だけでは守りきれない人の命や生活の豊かさを考えたとき、助け合う人、友だちが必要ではないでしょうか。
- E ●たとえば防災という視点で考えたら、やっぱり地域とのつながり、日常のコミュニケーションをとることが大事。ただそこだけなら男も女もないのかもしれませんが、心のことを思うと男も女も両方必要。男女の多様性を認めることが基本でしょう。
- D ●その人のもっている個性、その人らしさが

- 発揮できる社会が大事です。
- B ●物のあるなしではなく、助け合いなども豊かさに含まれていると思います。
- C ●友だちというところ、どうしても身の回りだけで考えてしまいますが、よその国の人もキチンと受け入れていく気持ちも育てたいですね。
- D ●なんにせよ、ゆとりがないと相手を受け入れることができませんね。切迫していたら多様性なんて受け入れられない。
- E ●男でも女でも、友だち関係を築き広げていくことが、すごく大切だと思います。
- 司会 ●どうも、ありがとうございました。



■若者にとつての「男ともだち・女ともだち」

友だちがいなければ生きていけないかも！



大人と子どもの狭間を生活している若者はどんな友だち観をもっているのでしょうか。

仕事を持ち、家庭を持ち、人生の厳しさや辛さを熟知した大人とは違う、彼らなりの「友だち観」があるのでしょうか？あるとしたら、その違いはどこからくるものなのかなど、若者の友だち観を探ってみました。

(回答は学生20人に、アンケート形式で紙に1項目ずつ書いてもらいました。☆は女性の回答、★は男性の回答です。)

助け合い

信じ合える仲間！

1. 「あなたにとつて友だちとは？」

まずは、若者にとつて友だちはどんなものなのか、全体的なイメージを聞いてみました。

☆何でも言える

☆一緒にいて居心地のいい人

☆互いのことをある程度共有できる

☆良いことは褒め合い、

悪いこともして刺激し合える仲間

☆自然に集まれる仲間

☆遊びたいと思う人

☆近況を知っているし、知ってもらえる、相談もできる間柄

☆助け合い、信じ合える

☆楽しい時間を共有する人

☆助け合える間柄

☆楽しいことをする時に誘いたい人

☆楽しく話ができる人

☆悩みを素直に打ち明けられる人

☆気を使わずに意見を言い合える人

☆気の合う楽しい仲間

★遊んだり、一緒に何かをする仲間

★一緒にいて楽しい人

話したり何かをして時間を共有する人とか、一緒にいて楽しい人というのが若者の友だち像のようです。

そんな友だちにしてはいけないことはどんなことだと考えているのでしょうか？

☆★都合よく利用する

☆★嘘をつく

★裏切りとか友だちの恋人に手を出す

☆★嫌がること、傷つくこと

☆多額な金銭の貸し借り

☆★暴力やセックスの強要

これは誰しも守らなければならぬことです。が、若い独身者ならではの回答もありました。ずーっと友だちでいたい間柄だからこそ、守りたいですよ。

同性の友だちとは

ちよつと違う！

2. 「男友だち・女友だちそれぞれの

イメージは？」

まず「男友だちは？」

☆気楽に話せて、気を使わず自分のことを指摘してくれる人

☆さばさばと自分のままで楽しめる人

☆男性の考えを教えてください

☆男も女も関係ない

☆いざという時頼れる

☆恋愛に発展しない仲間

☆新鮮で行動力がある

★気を使わず、一緒にバカになれる人

★本音の話ができる

★深く付き合う、一生の友

★男も女も関係ない

次に「女性の友だちは？」

☆何でも相談したり、言い合える

☆ふざけたことを言える人

☆同じことを一緒にする人

☆男も女も関係ない

★恋愛感情抜きで信頼できる人

★少し気を使うことがある

★下心が少しありそう

★楽しく話せる気の合う仲間

★女友だちならではの話題が出てくる

このように「同性の友だちと異性の友だち」では微妙な違いがあります。



3. 同性の友だちと異性の友だちの違いは？

- ☆気の楽なところと遣うところが違う
- ☆異性の視点の話ができる
- ☆★基本的には同じだけど、性交渉の有無はポイント
- ☆異性の友だちとは用事がある時に会うし、一線を引いている感じがする
- ☆異性の友だちは家で深い話はしないで、外で遊ぶことが多い
- ☆話す内容や集まる目的が違う
- ☆同性は気持ちりがわかり易いから、気を遣わなくて、気軽に遊べる
- ☆異性は違う価値観を持っているから、新鮮
- ☆同性とはよく会うけど、異性とは用事がある時会うことが多い
- ☆異性と同性では気の楽な部分が違う
- ☆同性は仲間、異性は気を遣う仲間
- ☆遊ぶ内容が違うだけで、大きな違いはない
- ☆異性の友人はより親密
- ☆同性も異性も同じだと思っ

同性の友だちと異性の友だちでは、考え方やとらえ方・視点が異なるところがあります。それがプラスになったりマイナスになったりします。その分、気を遣ったり、遣わなかったり。気の遣いところに多少の差があるようですね。でも、異性についての助言を聞いたり、遊びの幅が広がるので、とても大切かつ必要な存在ということでしょうか。

こうなると、友だちと恋人がどう違うと考えているのか、気になります。

恋について語る人 愛を語る人

4. 「友だちと恋人の違いは？」

- ☆一緒に遊びたいのが友だち、一緒にいて幸せなのが恋人
- ☆友だち同士の方が自由
- ☆ある程度距離のあるのが友だち、一人を指定して向き合うのが恋人
- ☆尽くし合うのが友だち、一方的でも尽くすのが恋人
- ☆友だちは複数で遊んで楽しい
- ☆一緒にいて楽しいのが友だち、安らぐのが恋人
- ☆大人数で楽しむのが友だち、二人で楽しむのが恋人
- ☆恋を語るのが友だち、愛を語るのが恋人
- ☆気の合う仲間が友だち、大切な人が恋人
- ☆恋人だと自覚を持つのが恋人同士、そうでないなら友だち
- ☆友だちだから恋愛感情は芽生えない

友だち関係を続けるためには、この線引きを意識することは大事なことです。

ではここで、異性の友だちをつくる方法を紹介します。

- ☆男女がいるところへ積極的に出向く
- ☆共通の話題をみつける
- ☆あいさつ
- ☆異性を意識しない
- ☆趣味の合う人を見つける

☆友だちになりたいなあと思ったら話してみる

友だちは 自分のすべてかも！

最後に5. 「人生に友だちは必要か？」

- では、全員が必要と答えています。
- ☆★友だちがいないと楽しくない
- ☆友だちがいなかったら今の自分はないし、生きていけない
- ☆心の支え、息抜き、刺激
- ☆★友だちは自分の存在を認めてくれて、頼ることができる
- ☆絶対に必要
- ☆外部から刺激を与えられることでいろいろな経験をし、実のある人生を送れる
- ☆自分一人では自分というものがわからない
- ☆人生を楽しく豊かなものにするには必要
- ☆頼るあてがないと生きていけない
- ☆友だちがいなかったら、今の自分はない

たくさん期待や不安を抱えて社会にしようとしている若者にとって、男であればあれ、友だちはかけがえないもののようにです。中でも生き生きしている友だちは、一緒にいるとその生き生きが伝染してくるようになっています。異性同性関係なく、たくさん友だちと出会って自分の生き生きを育てていきたいものです。それがまたどこかで、別の人を生き生きさせることになったら、素敵じゃないでしょうか。